

提携先	京都府漁連	記入日	2008/8/29
登録消費材名	塩干品、蒲鉾、煮干、水産冷凍品など		

．これまでに努力してきたことや、生産条件の限界性など

海水温度の上昇や、自然環境の変化など、様々な諸条件により、「旬」のズレや漁獲量の減少など、漁業を取り巻く環境が年々厳しくなる中、原油高の高騰に伴い、漁業生産者は大きな打撃を受けております。当地舞鶴においても例外ではなく、漁獲高の減少や旬のズレなどに伴う相場高など、厳しい状況となっております。

その中において、生活クラブに納品している消費材の確保に全力で努めているところですが、今後、指定原材料の確保が厳しくなっていくことも否定出来ません。

．前年に努力したことへの評価(成果や課題)

一昨年、煮干の製造工場であります本会直営工場の改築を行い、衛生面を重視した施設の運営を行っているところですが、ソフト面においても、製造日報やチェッカー点検簿、入室管理簿など、製造毎に計6種類の記録簿作成、また、賞味期限一覧表の作成と確認記録簿の運営、緊急事故対策マニュアルの作成など、製品事故を未然に防ぐ取組みを行っております。

さらに、製造委託業者においても、同様の帳票類の運営を指導し、製品事故を防ぐ取組みを一丸となって取り組んでおります。

．上記の成果や課題につながる今年度の努力目標、または今年度の新たな努力目標

中国問題や食品偽造、食品価格高騰など、「食」を取り巻く消費者の不信感、意識は益々高まっております。そうした中、人の健康に直接影響する「食品」を製造しているのであるという意識をさらに高め、安心安全な消費材づくりの向上に努めてまいります。